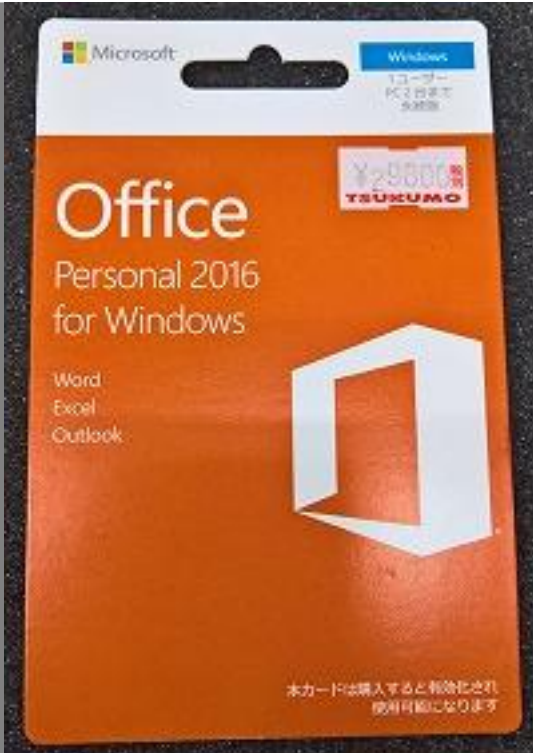


サポートブログ過去掲載記事

[20170627]複数のパッケージ版Office 2013/2016を持っている場合、再インストールはプロダクトキーに注意しよう

複数のパッケージ版Office

2013/2016を持っている場合、再インストールはプロダクトキーに注意しよう



パッケージ (POSA) 版のOfficeの例

ディスクメディアが付属していたOffice 2010までのパッケージ版と、Office 2013以降のパッケージ版Officeでは、プロダクトキーの仕組みが異なります。

購入後の初回インストールの際は、パッケージに記載されたインストール用のプロダクトキーを使ってインストールします。再インストールを行なう際は、Officeのマイアカウントページからインストーラをダウンロードしてインストールするようになっていて、再インストールには初回インストールで使用したインストール用のプロダクトキーは使用しません。

また、インストールされたOfficeのプロダクトキーは、インストール用のプロダクトキーとは異なる内部のプロダクトキーで管理されています。そのため、同じエディションのOfficeを複数所持している場合、パッケージに書かれた情報からは、どのライセンスをどのパソコンにインストールしているのか区別ができません。

Office 2016は厳密にはパッケージ版ではなくPOSA版ですが、この記事では店頭での単体販売製品という意味でパッケージ版と表記しています。

DSP版ではパソコンに付属していたキーそのものがあればできますので、この記事のような問題は起きません。(マイアカウントページで登録という仕組みではありません)

サポートブログ過去掲載記事

例えば、Office Personal 2016を2本持っている場合、OfficeのマイアカウントページではOffice Personal 2016のインストールボタンがふたつ表示されます。

それぞれのインストールボタンからダウンロードできるインストーラは、それぞれのOfficeの内部のプロダクトキーごとに異なる専用のものになっています。そのため、ダウンロードページでは対応した内部のプロダクトキーが確認できるようになっています。

すでに別のPCで使用中のプロダクトキーのインストーラをダウンロードしてインストールしようと、同じプロダクトキーで2台のPCにインストールしたことになってしまい、ライセンス認証で問題が発生してしまいます。

あらかじめ

別のPC

で使用中の内部

のプロダクトキーを確認して、重複しないようにダウンロードしなければなりません。

もし、間違って別のプロダクトキーのOfficeをインストールしてしまった場合、インストールされているOfficeのプロダクトキーだけを変更することはできません。

プロダクトキーを変更するには、

一旦Officeをアンインストールして、プロダクトキーが重複しないように再度ダウンロードしてインストールするようにしましょう。

ここで注意しなければならないのは、

マイアカウントページのダウンロードページに表示されている内部のプロダクトキーと、Officeのパッケージに記載のインストール用のプロダクトキーは異なっている

ということです。

そのため、あらかじめ

パソコンごとにインストールしているOfficeの内部のプロダクトキーを確認しておき、

どの内部のプロダクトキーがどのパソコンに使われているか把握しておく必要があります。

インストールされているOfficeの内部プロダクトキーの調べ方やダウンロード画面に表示されるプロダクトキーとの比較方法など、

詳しい手順は下記Microsoftのサポートページをご覧ください。

同じ Microsoft アカウントを使用する複数のパッケージ版の Office
インストールを管理する

<https://support.office.com/ja-jp/article/同じ-Microsoft-アカウントを使用する複数のパッケージ版の-Office-インストールを管理する-b2897d43-9ec1-4040-9cf0-2bafa416e071>

一意的なソリューション ID: #1244

製作者: k.kogawa

最終更新: 2017-11-10 17:46